

〈目下部雅生略歴〉

- 1988年 初個展／京都以降個展20回以上開催
- 10回 日本新芸展 初入選 1998年以降 正会員
- 20回 日展 初入選 2002年以降 会友
- 京都市立芸術大学大学院美術院 研究科工芸専攻 修士
- 1990年 渡米 個展／ロサンゼルス 1993年 帰国
- 1994年 沖縄県立芸術大学の招聘を機に沖縄県糸満市にアトリエを構える
- 1998年 第13回 国民文化祭実行委員会会長賞 受賞
- 2006年 第28回 日本新芸展 京都市市長賞 受賞
- 2010年 第56回 全関西美術展 受賞
- 2011年 (日本新芸展にて 他賞6回受賞)
- 2011年 フジ芸術家交流展／京都市立芸術大学ギャラリーアクトクワ、韓国釜山慶星大学校美術館、
- 2012年 東日本震災被災地支援”手遊びカネ”主催
(2011.2012年度京都市立芸術大学特別研究助成)
- 2012年 Art Actions Asia-Renewed Encounters /
イノビコルカタウイクトリフ記念堂
第44回 日展 特選 受賞
- 2013年 Aqua Synergy -水のちから-／京都ギャラリー 青風
第19回 染清流展／京都 染清流館
第59回 全関西美術展 京阪百貨店賞 受賞

● 現 在 京都市立芸術大学美術学部 准教授

目下部雅生 型絵染展

一息吹眼福

◇会期＝2014年1月15日(水)～21日(父)

◇会場＝高島屋京都店 6階美術画廊 ※最終日は午後4時閉場。



四条河原町
高島屋



四条河原町
高島屋

日下部雅生 型絵染展

— 息吹眼福 —

◇会期◇2014年1月15日(水)～21日(火)

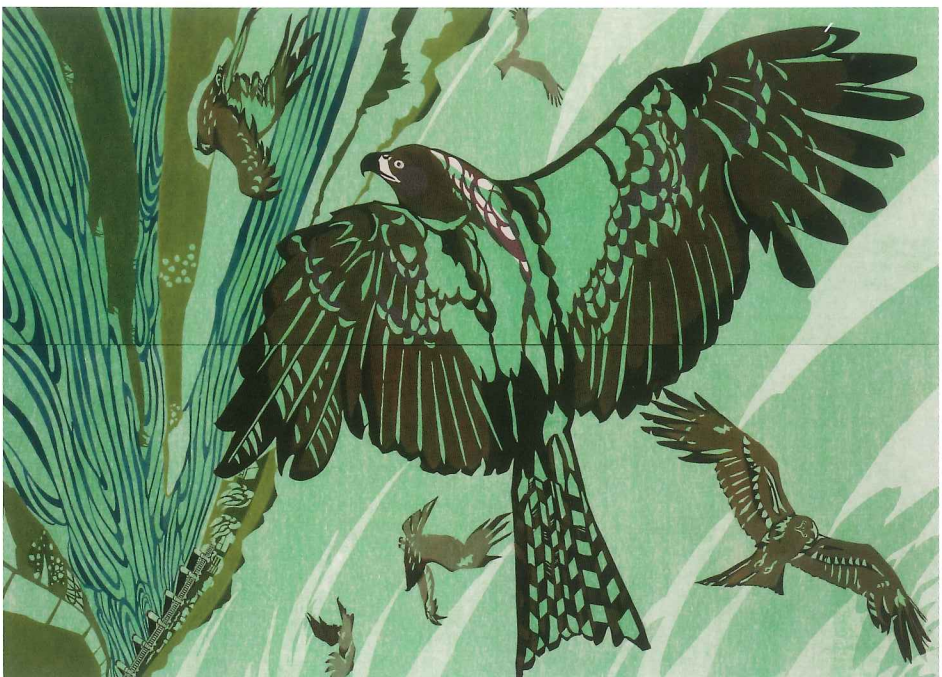
◇会場◇高島屋京都店 6階美術画廊※最終日は午後4時閉場。

ごあいさつ

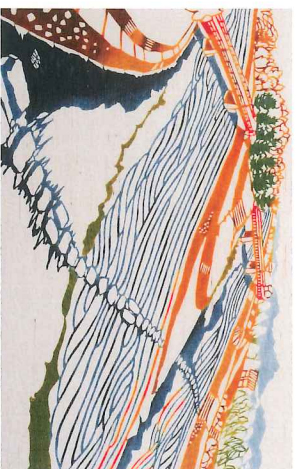
京都市立芸術大学で型絵染と出会い、その魅力と可能性に魅かれ制作を続けて参りました。型絵染とは意匠力に富む絵画性豊かな芸術表現としての型染のことです。制作の手が空けば屋外へ飛び出し、周りの自然や人々の営みに目をやると、四季美しい日本の様々な風景・生命の息吹に出会います。そんな素晴らしい眼福にあずかり、溢れ出す内なる想いを表現へと結びつけた作品を通して、同じ息吹の美に共感する方々と心がつながることを楽しみにしております。

2014年1月

日下部雅生



宇宙の眼 (200×144cm)



橋物語 出町橋 河合橋
(33.5×53.0cm)